

## 4. 二次関数と図形(面積・長さ)関連の複合問題 【2009年度出題】

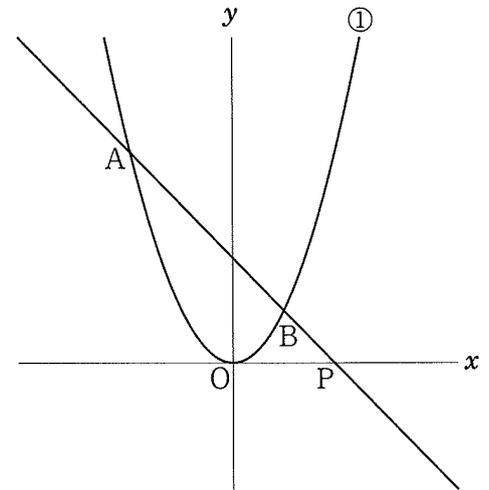
【問1】

図のように、関数  $y=ax^2$  ( $a$ は正の定数)…① のグラフ上に、2点 A, B があります。点 A の  $x$ 座標を  $-2$ 、点 B の  $x$ 座標を  $1$  とし、点 A, B を通る直線と  $x$ 軸との交点を P とします。点 O は原点とします。次の問いに答えなさい。

(北海道 2009 年度)

問1. 点 A の  $y$ 座標が  $5$  のとき、 $a$ の値を求めなさい。

問2.  $a=3$  とします。①について、 $x$ の値が  $-2$  から  $-1$  まで増加するときの変化の割合を求めなさい。



問3.  $a=1$  とします。①上の点で、 $x$ 座標が点 P の  $x$ 座標に等しい点を Q とします。線分 QP 上に点 R をとり、点 R の  $y$ 座標を  $t$  とします。直線 AR が四角形 AOPQ の面積を  $2$  等分するとき、 $t$ の値を求めなさい。

問1	$a=$
問2	
問3	$t=$

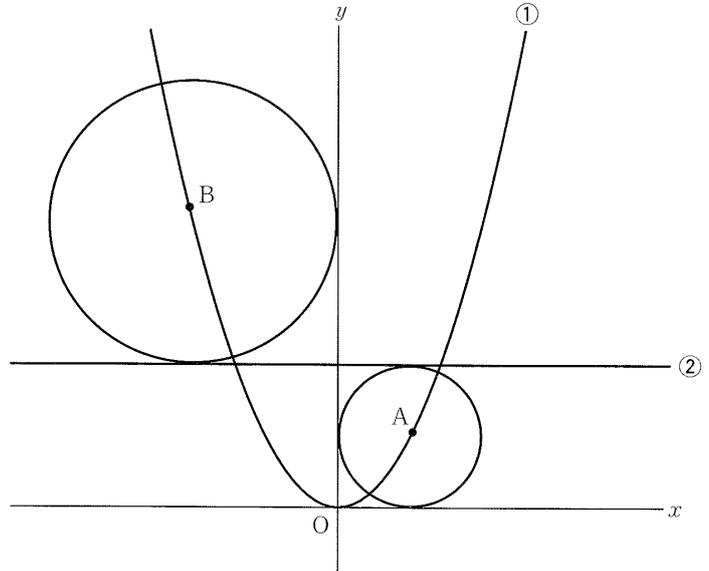
【問2】

図で、①は関数  $y=ax^2$  のグラフであり、点  $(4, 8)$  を通っている。また、②は  $x$  軸に平行な直線である。2 つの円の中心  $A, B$  は①上であり、円  $A$  は  $x$  軸、 $y$  軸、②に接し、円  $B$  は  $y$  軸と②に接している。次の問1～問3に答えなさい。ただし、座標軸の単位の長さを  $1\text{ cm}$  とする。

(青森県 2009 年度)

問1.  $a$  の値を求めなさい。

問2. 点  $A$  の座標を求めなさい。



問3. 線分  $AB$  の長さを求めなさい。

問1	$a=$
問2	
問3	cm

【問3】

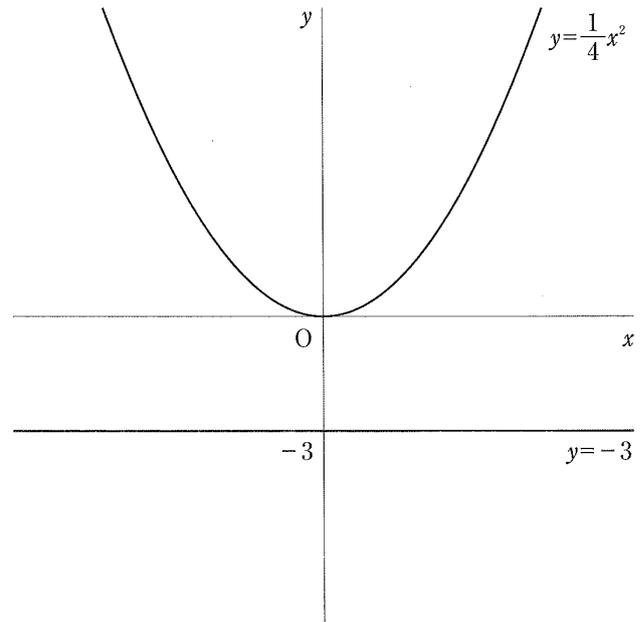
図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフと直線  $y = -3$  があります。このとき、次の問1、問2に答えなさい。

(岩手県 2009 年度)

問1. 関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 4$

のときの  $y$  の変域を求めなさい。

問2. 関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフと直線  $y = -3$  上にそれぞれ 2 点ずつ、あわせて 4 点をとります。この 4 点を結んで正方形ができるとき、その正方形の 1 辺の長さを、すべて求めなさい。

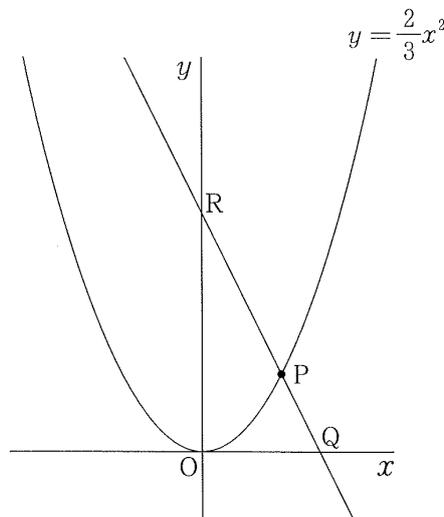


問1	
問2	

【問4】

図のように、関数  $y = \frac{2}{3}x^2$  のグラフ上に  $x$  座標が正である点  $P$  をとります。点  $P$  を通り、傾きが  $-2$  の直線と  $x$  軸、 $y$  軸との交点をそれぞれ  $Q$ 、 $R$  とし、点  $R$  の  $y$  座標を  $b$  とします。  $PQ:PR = 1:2$  となるとき、 $b$  の値を求めなさい。

(宮城県 2009 年度)



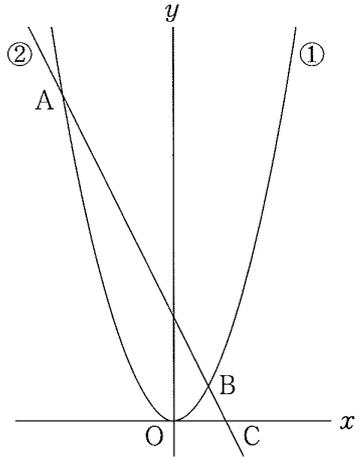
【問5】

図において、①は関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ、②は①のグラフ上の2点A、Bを通る直線であり、点Aの  $x$  座標は  $-6$ 、点Bの  $x$  座標は  $2$  である。また、直線②と  $x$  軸との交点をCとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(山形県 2009 年度)

(1) 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-6 \leq x \leq 2$  のときの  $y$  の変域を求めなさい。

(2) 直線②の式を求めなさい。



(3) ①のグラフ上に、 $x$  座標が正である点Dをとる。△OCDの面積が12であるとき、点Dの  $x$  座標を求めなさい。

(1)	
(2)	
(3)	

【問6】

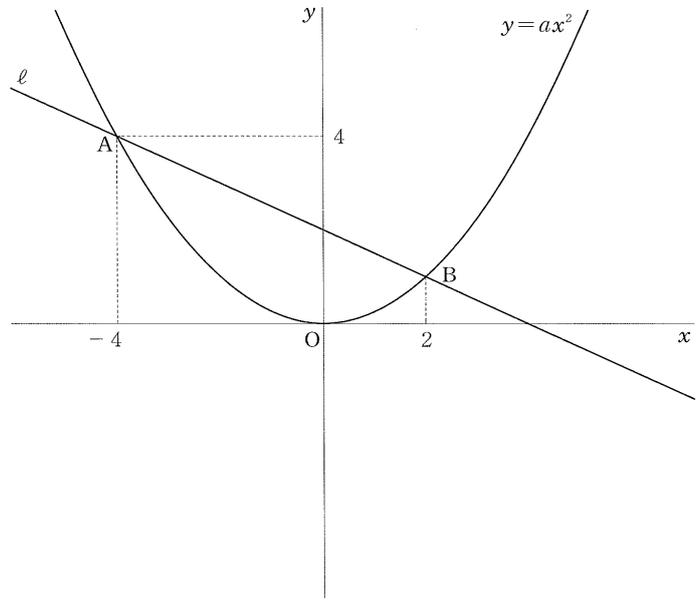
図のように、関数  $y=ax^2$  のグラフと直線  $\ell$  があり、2点 A, B で交わっている。A の座標は  $(-4, 4)$  で、B の  $x$  座標は 2 である。このとき、次の問1～問3に答えなさい。

(福島県 2009 年度)

問1.  $a$  の値を求めなさい。

問2. 直線  $\ell$  の式を求めなさい。

問3.  $\ell$  が  $x$  軸,  $y$  軸と交わる点をそれぞれ C, D とする。また,  $y$  軸上で, D より下側に点 P をとり, その  $y$  座標を  $t$  とする。△APB の面積と△OPC の面積の比が 5:2 となる  $t$  の値をすべて求めなさい。



問1	
問2	
問3	

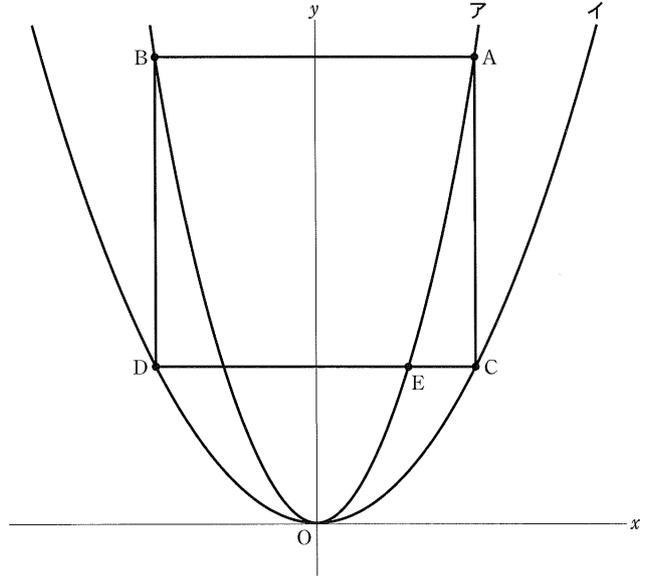
【問7】

図において、曲線アは関数  $y=x^2$  のグラフであり、曲線イは関数  $y=ax^2$  のグラフである。曲線ア上の点で  $y$  座標が 9 である点のうち、 $x$  座標が正である点を A、負である点を B とする。さらに、曲線イ上の点で、 $x$  座標が点 A、B と同じ点をそれぞれ C、D とし、直線 CD と曲線アの交点のうち、 $x$  座標が正である点を E とする。このとき、次の問1、問2に答えなさい。ただし、 $0 < a < 1$  で、O は原点とする。

(茨城県 2009 年度)

問1.  $a = \frac{4}{9}$  のとき、点 E の座標を求めなさい。

問2.  $DE:EC = 3:1$  のとき、 $a$  の値を求めなさい。



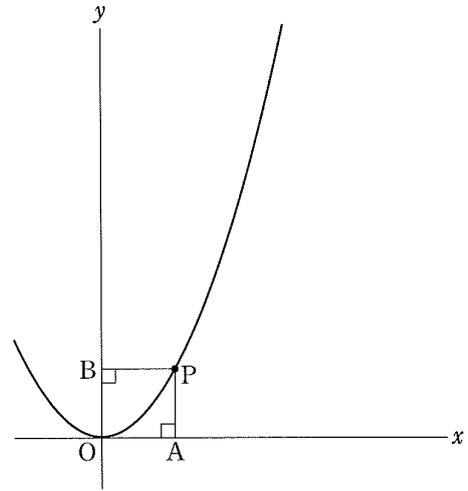
問1	(            ,            )
問2	$a =$

【問8】

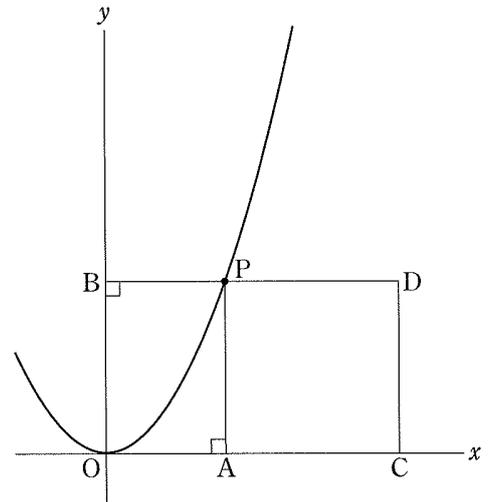
図で、曲線は関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフです。この曲線上に  $x$  座標が正である点  $P$  をとります。点  $P$  から  $x$  軸、 $y$  軸に垂線をひき、それぞれの交点を  $A$ 、 $B$  とします。このとき、次の各問に答えなさい。

(埼玉県 2009 年度)

問1. 四角形  $PBOA$  が正方形となるとき、点  $P$  の座標を求めなさい。



問2. 図のように、長方形  $PBOA$  の右側に、線分  $PA$  を1辺とする正方形  $PACD$  をつくり、この正方形  $PACD$  の面積が、長方形  $PBOA$  の面積の2倍となるようにします。このとき、点  $B$  を通り、正方形  $PACD$  の面積を2等分する直線の式を求めなさい。



問1	(            ,            )
問2	$y =$

【問9】

図1で、点Oは原点、曲線 $\ell$ は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを表している。点A、点Bはともに曲線 $\ell$ 上にあり、座標はそれぞれ $(-6, 9)$ 、 $(6, 9)$ である。点Aと点Bを結ぶ。曲線 $\ell$ 上にあり、 $x$ 座標が $-6$ より大きく $6$ より小さい数である点をPとする。点Pを通り $y$ 軸に平行な直線を引き、線分ABとの交点をQとする。座標軸の1目盛りを1cmとして、次の各問に答えよ。

(東京都 2009 年度)

問1. 点Pの $x$ 座標を $a$ 、線分PQの長さを $b$  cmとする。 $a$ のとり値の範囲が $-4 \leq a \leq 3$ のとき、 $b$ のとり値の範囲を不等号を使って、 $\square \leq b \leq \square$ で表せ。

問2. 図2は、図1において、点Pの $x$ 座標が正の数するとき、点Aと点Pを結び、線分APと $y$ 軸との交点をRとし、点Qと点R、点Bと点Pをそれぞれ結んだ場合を表している。次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 点Rの座標が $(0, 1)$ のとき、2点A、Pを通る直線の式を求めよ。

(2)  $PQ=AQ$ となるとき、 $\triangle RPQ$ の面積は、 $\triangle PBA$ の面積の何分のいくつか。

図1

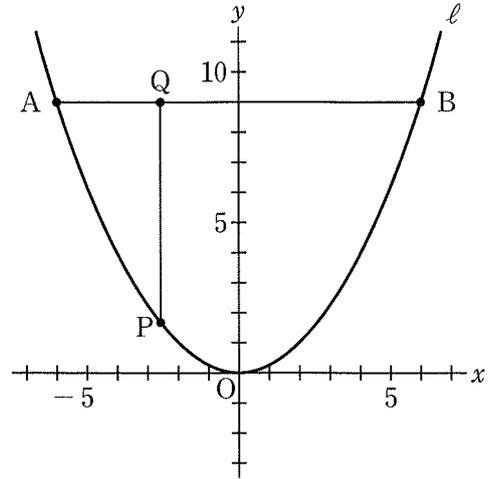
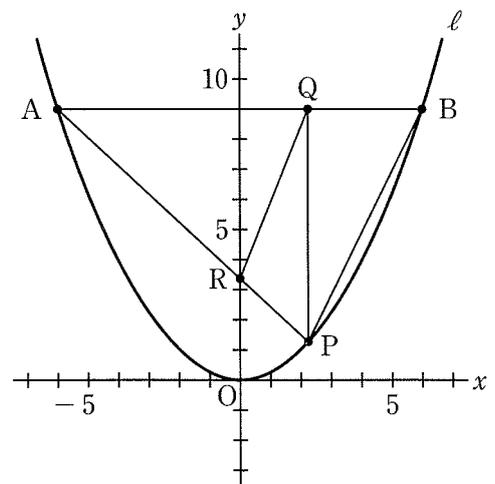


図2



問1	$\leq b \leq$	
問2	(1)	$y =$
	(2)	

【問 10】

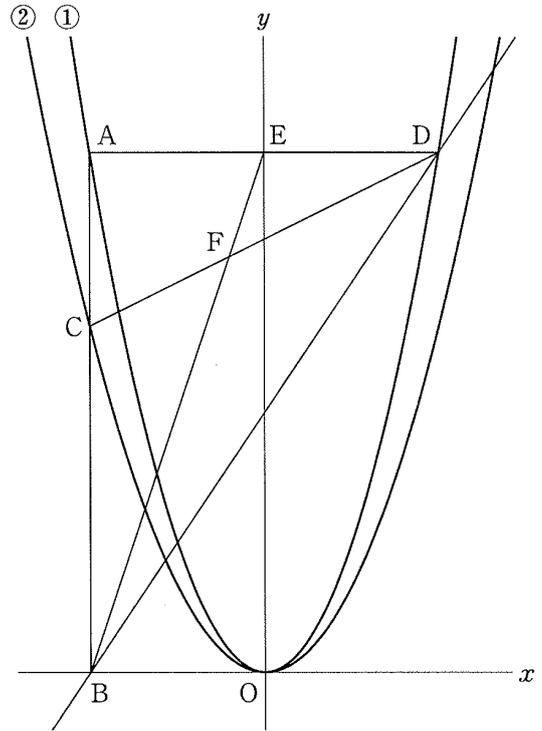
図において、曲線①は関数  $y=x^2$  のグラフであり、曲線②は関数  $y=ax^2$  のグラフである。点 A は曲線①上の点で、その  $x$  座標は  $-3$  である。点 B は  $x$  軸上の点で、線分 AB は  $y$  軸に平行である。点 C は線分 AB と曲線②との交点で、 $AC:CB=1:2$  である。また、点 D は曲線①上の点で、線分 AD は  $x$  軸に平行である。原点を O とするとき、次の問いに答えなさい。

(神奈川県 2009 年度)

問1. 曲線②の式  $y=ax^2$  の  $a$  の値を求めなさい。

問2. 直線 BD の式を  $y=mx+n$  とするとき、 $m, n$  の値を求めなさい。

問3. 点 E は線分 AD と  $y$  軸との交点である。線分 BE と線分 CD との交点を F とするとき、線分 CF と線分 FD の長さの比を最も簡単な整数の比で表しなさい。



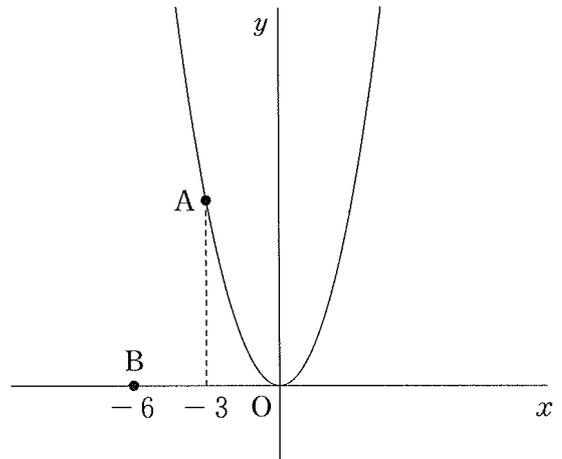
問1	$a=$
問2	$m=$ , $n=$
問3	$CF:FD =$

【問 11】

図は、関数  $y=x^2$  のグラフである。このグラフ上に点 A があり、 $x$  座標は  $-3$  である。また、 $x$  軸上に点 B  $(-6, 0)$  がある。このとき、次の問いに答えなさい。

(富山県 2009 年度)

- (1)  $x$  座標が  $4$  である点 C を  $y=x^2$  のグラフ上にとる。このとき、 $\triangle OAB$  と  $\triangle OCB$  の面積の比を求めなさい。



- (2)  $\triangle OPB$  の面積が、 $\triangle OAB$  の面積の  $2$  倍になるような点 P を  $y=x^2$  のグラフ上にとる。このとき、P の  $x$  座標をすべて求めなさい。

(1)	:
(2)	

【問 12】

図 1 のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上に 2 点 A (2, 1), B (6, 9) がある。点 A, B から  $x$  軸に垂線をひき、 $x$  軸との交点をそれぞれ C, D とし、点 B から  $y$  軸に垂線をひき、 $y$  軸との交点を E とする。また、点 P はグラフ上を A から B まで動くものとする。このとき、次の問 1～問 3 に答えなさい。ただし、円周率は  $\pi$  とする。

(石川県 2009 年度)

問 1. 2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

問 2. 図 1 の  $\triangle AOC$  を、図 2 のように、原点 O を中心として矢印の方向に 1 回転させるとき、線分 AC が通る部分の面積を求めなさい。なお、途中の計算も書くこと。

問 3. 点 P の  $x$  座標を  $t$  とする。 $\triangle PBE$  の面積と  $\triangle PDB$  の面積の比が 3:2 のとき、 $t$  の値を求めなさい。なお、途中の計算も書くこと。

図 1

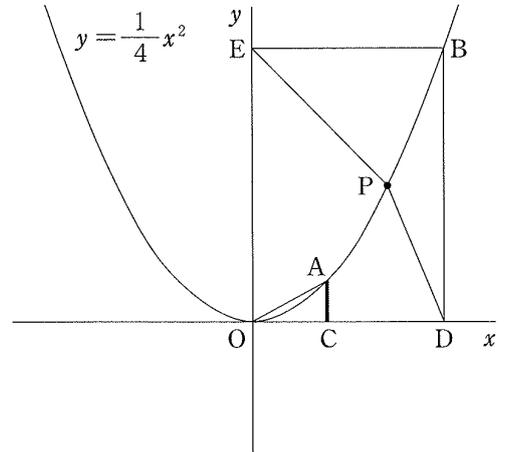
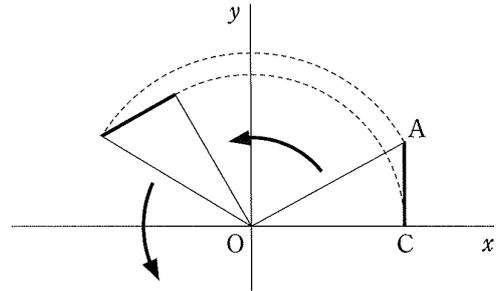


図 2



問1	
問2	途中の計算  答
問3	途中の計算  答

【問 13】

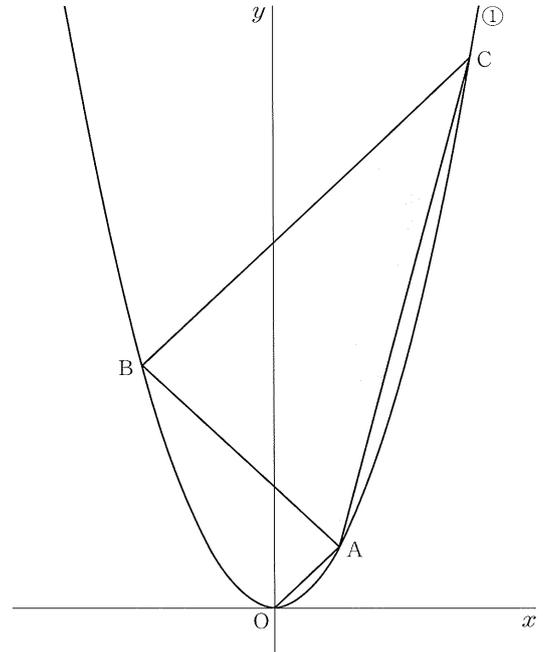
図において、①は関数  $y=x^2$  のグラフであり、点 A, B, C は①上の点で、 $x$  座標はそれぞれ 1, -2, 3 である。このとき、次の問1～問4に答えなさい。

(山梨県 2009 年度)

問1. 線分 OA の傾きを求めなさい。

問2. 関数  $y=x^2$  について、 $x$  が -2 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

問3. 直線 BC の式を求めなさい。



問4.  $\triangle ABC$  の面積を求めなさい。

問1	
問2	
問3	
問4	

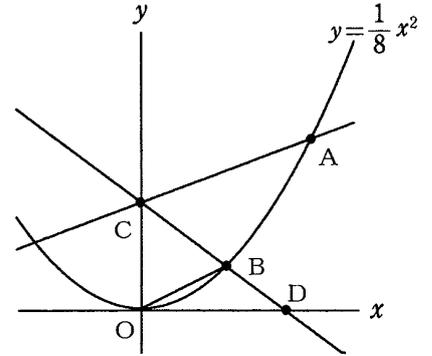


【問 15】

図で、 $O$  は原点、 $A, B$  は関数  $y = \frac{1}{8}x^2$  のグラフ上の点、 $C$  は  $y$  軸上の点、 $D$  は直線  $BC$  と  $x$  軸との交点である。点  $A$  の  $x$  座標が 8、点  $C$  の  $y$  座標が 5、 $\triangle COB$  の面積が  $\triangle BOD$  の面積の  $\frac{3}{2}$  倍であるとき、次の(1)、(2)の問いに答えよ。ただし、点  $B$  の  $x$  座標は正とする。

(愛知県A 2009 年度)

(1) 直線  $AC$  の式を求めよ。



(2) 点  $D$  の座標を求めよ。

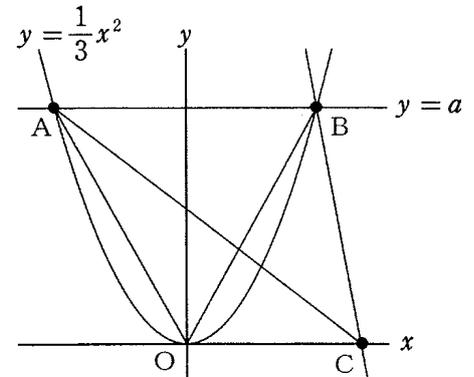
(1)	$y =$
(2)	(            ,            )

【問 16】

図で、 $O$  は原点、 $A, B$  は関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフと直線  $y = a$  ( $a$  は定数,  $a > 0$ ) との交点、 $C$  は  $x$  軸上の点である。点  $C$  の  $x$  座標が  $8$  であるとき、次の(1), (2)の問いに答えよ。ただし、点  $A$  の  $x$  座標は負、点  $B$  の  $x$  座標は正とする。

(愛知県B 2009 年度)

(1)  $a=12$  のとき、直線  $BC$  の式を求めよ。



(2)  $\triangle BAC$  の面積と  $\triangle BOC$  の面積が等しくなるときの  $a$  の値を求めよ。

(1)	$y =$
(2)	$a =$

【問 17】

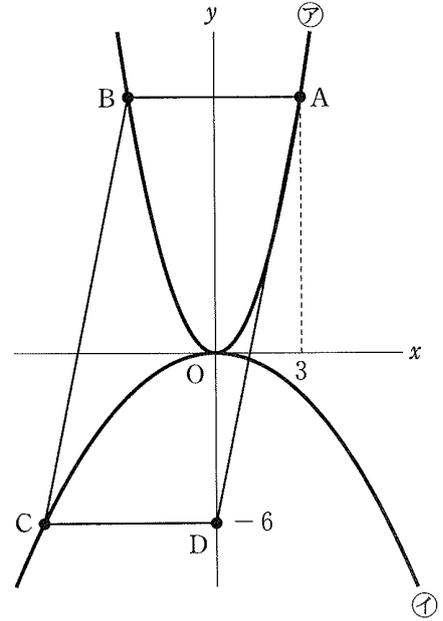
図のように、関数  $y=x^2 \cdots \textcircled{7}$  のグラフ上に 2 点 A, B があり、線分 AB は  $x$  軸に平行である。関数  $y=ax^2 \cdots \textcircled{8}$  のグラフ上に点 C,  $y$  軸上に点 D を四角形 ABCD が平行四辺形となるようにとる。点 A の  $x$  座標が 3, 点 D の  $y$  座標が  $-6$  のとき、次の各問いに答えなさい。

(三重県 2009 年度)

(1) 点 B の座標を求めなさい。

(2) 2 点 B, D を通る直線の式を求めなさい。

(3) 関数  $\textcircled{8}$  について、 $a$  の値を求めなさい。



(1)	B (            ,            )
(2)	$y=$
(3)	$a=$

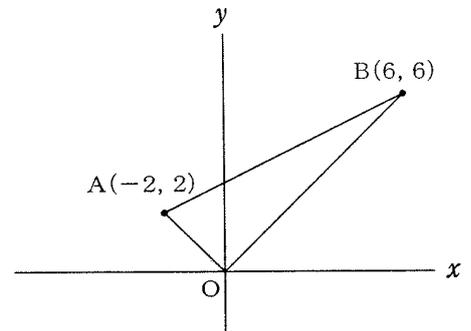
【問 18】

図1のように、座標平面上に2点  $A(-2, 2)$ ,  $B(6, 6)$  をとり、 $\triangle OAB$  をつくる。次の(1), (2)に答えなさい。

(滋賀県 2009 年度)

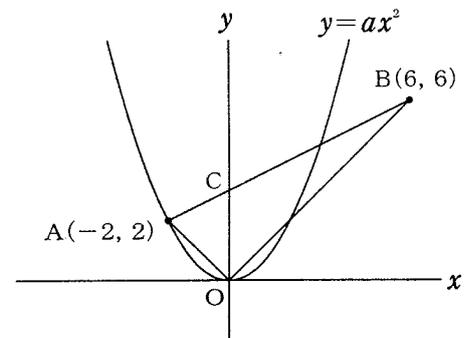
- (1) さいころを2回投げ、1回目に出た目の数を  $x$ , 2回目に出た目の数を  $y$  として点  $P(x, y)$  をとる。このとき、点  $P$  が  $\triangle OAB$  の周上にある確率を求めなさい。ただし、さいころの1から6のどの目が出ることも同様に確からしいとする。

図1



- (2) 図2のように、直線  $AB$  と  $y$  軸との交点を  $C$  とし、点  $A$  を通る  $y = ax^2$  のグラフをかく。このグラフ上に  $\triangle OAB = \triangle OCQ$  となる点  $Q$  をとるとき、点  $Q$  の座標をすべて求めなさい。

図2



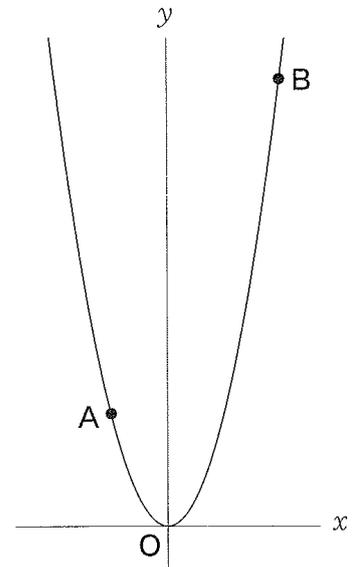
(1)	
(2)	

【問 19】

図のように、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A, B の  $x$  座標はそれぞれ  $-4, 8$  である。このとき、次の問1, 問2に答えよ。

(京都府 2009 年度)

問1. 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-4 \leq x \leq 8$  のとき、 $y$  の変域を求めよ。



問2. 点 A を通り、 $\triangle OAB$  の面積を 2 等分する直線の式を求めよ。

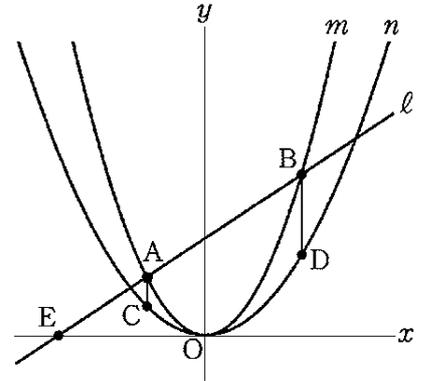
問1	$\leq y \leq$
問2	$y =$

【問 20】

図において、 $m$  は  $y=ax^2$  ( $a$  は正の定数) のグラフを表し、 $n$  は  $y=bx^2$  ( $b$  は正の定数) のグラフを表す。 $a > b$  である。 $A, B$  は  $m$  上の点であり、その  $x$  座標はそれぞれ  $-3, 5$  である。 $C, D$  は  $n$  上の点であり、 $C$  の  $x$  座標は  $A$  の  $x$  座標と等しく、 $D$  の  $x$  座標は  $B$  の  $x$  座標と等しい。 $A$  と  $C, B$  と  $D$  とをそれぞれ結ぶ。 $\ell$  は 2 点  $A, B$  を通る直線である。 $E$  は  $\ell$  と  $x$  軸との交点である。

(大阪府 後期 2009 年度)

(1) 線分  $BD$  の長さは線分  $AC$  の長さの何倍ですか。求め方も書くこと。必要に応じて解答欄の図を用いてもよい。



(2)  $E$  の  $x$  座標を求めなさい。

(1)	求め方	
	答            倍	
(2)		

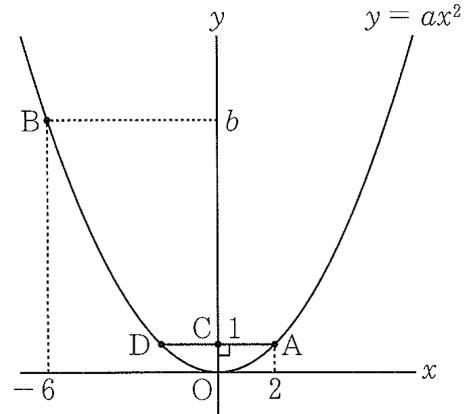
【問 21】

図のように、関数  $y=ax^2$  のグラフ上に 2 点 A (2, 1), B (-6, b) があり、点 A から  $y$  軸に垂線 AC をひく。また、AC の延長とこのグラフとの交点を D とする。次の問いに答えなさい。ただし、座標軸の単位の長さは 1 cm とする。

(兵庫県 2009 年度)

問1.  $a, b$  の値を求めなさい。

問2.  $\triangle ABC$  の面積を求めなさい。



問3. この関数のグラフ上で、点 A と点 B の間に点 P をとり、 $\triangle ABC$  の面積と  $\triangle APD$  の面積が等しくなるようにする。

このとき、点 P の  $x$  座標を求めなさい。

問1	$a=$
	$b=$
問2	$\text{cm}^2$
問3	

【問 22】

図で、放物線は関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフであり、点  $O$  は原点である。点  $A$  は放物線上の点であり、その座標は  $(6, 9)$  である。点  $P$  は放物線上を動く点であり、その  $x$  座標は負の数である。また、四角形  $OAQP$  が線分  $OA$ 、 $OP$  を 2 辺とする平行四辺形となるように点  $Q$  をとる。各問いに答えよ。

(奈良県 2009 年度)

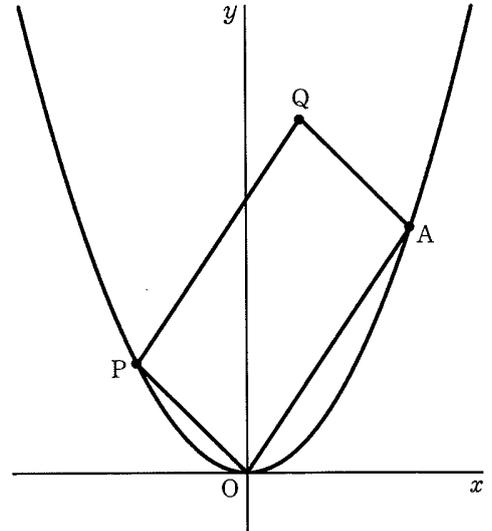
問1. 関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 3$  のときの  $y$  の変域を求めよ。

問2. 点  $Q$  が  $y$  軸上にあるとき、点  $P$  の座標を求めよ。

問3. 点  $P$  の座標が  $(-4, 4)$  のとき、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 2 点  $A$ 、 $P$  を通る直線の式を求めよ。

(2)  $x$  軸上に点  $R$  をとる。 $\triangle OAR$  の面積と  $\triangle OAQ$  の面積が等しくなるとき、点  $R$  の  $x$  座標をすべて求めよ。



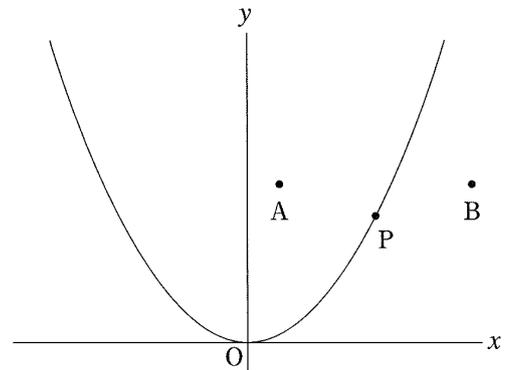
問1		
問2	(            ,            )	
問3	(1)	
	(2)	

【問 23】

図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフがある。また、点 A (1, 5), B (7, 5) がある。点 P は、 $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上にあるものとする。このとき、次の(1), (2)に答えなさい。

(和歌山県 2009 年度)

(1) P の  $x$  座標が 4 のとき、 $y$  座標を求めなさい。



(2)  $\triangle PAB$  の面積が 12 となる P の座標をすべて求めなさい。

(1)	
(2)	

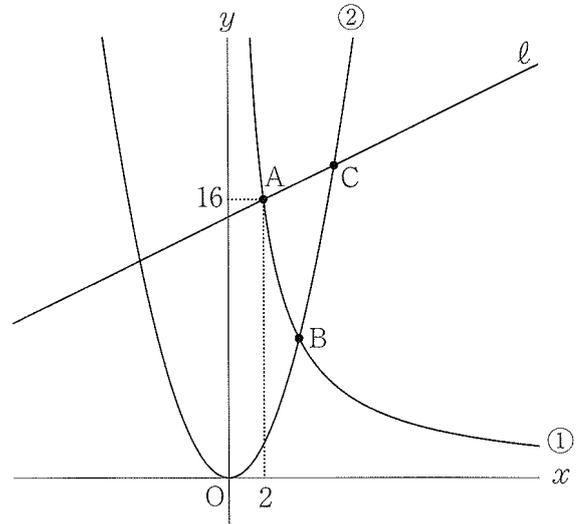
【問 24】

図 I のように関数  $y = \frac{a}{x}$  ( $x > 0$ ) …①, 関数  $y = bx^2$  …②のグラフと, これらと交わる直線  $l$  がある。①のグラフと直線  $l$  との交点は点 A (2, 16) であり, ①のグラフと②のグラフの交点 B の  $x$  座標は 4 である。また, ②のグラフと直線  $l$  との交点のうち,  $y$  軸より右側にある点 C の  $x$  座標は 6 である。このとき, 次の各問いに答えなさい。

(鳥取県 2009 年度)

問1.  $a, b$  の値を求めなさい。

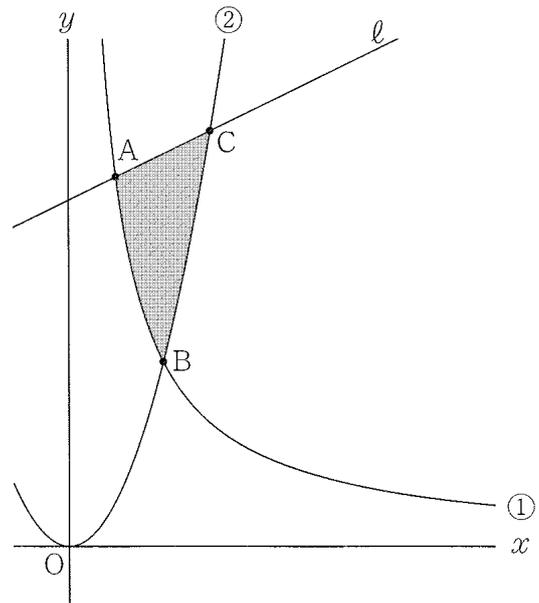
図 I



問2. 直線  $l$  の方程式を求めなさい。

問3.  $\triangle ABC$  の面積を求めなさい。

図 II



問4. ①, ②のグラフおよび直線  $l$  で囲まれる部分のうち, 図 II に示す色のついた部分にあり,  $x$  座標,  $y$  座標ともに整数である点の個数を求めなさい。ただし, ①, ②のグラフおよび直線  $l$  上の点は含まないものとする。

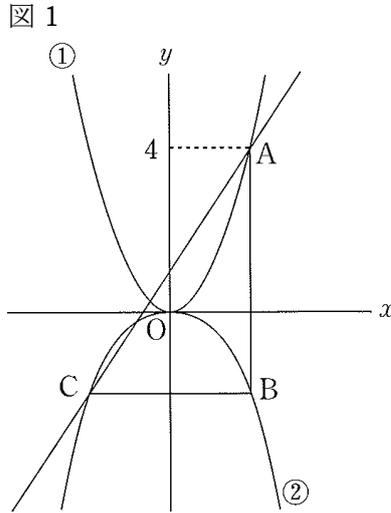
問1	$a =$
	$b =$
問2	
問3	
問4	個

【問 25】

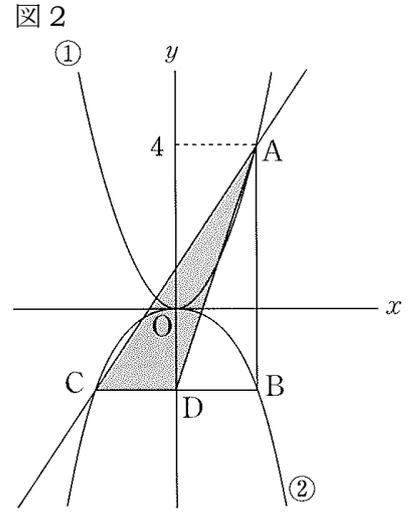
図 1 のように、2 つの関数  $y=x^2$ …①と  $y=-\frac{1}{2}x^2$ …②のグラフがある。①のグラフの上の点で、 $y$  座標は 4、 $x$  座標が正である点を A とする。点 A を通って  $y$  軸に平行な直線と②のグラフの交点を B、点 B を通って  $x$  軸に平行な直線と②のグラフの交点のうち、B と異なる点を C とする。次の(1)～(3)に答えなさい。

(島根県 2009 年度)

(1) 点 A の  $x$  座標を求めなさい。



(2) 直線 AC の式を求めなさい。



(3) 図 2 のように、直線 BC と  $y$  軸との交点を D とする。三角形 ACD を直線 AB を軸として 1 回転してできる立体の体積を求めなさい。

(1)	
(2)	
(3)	

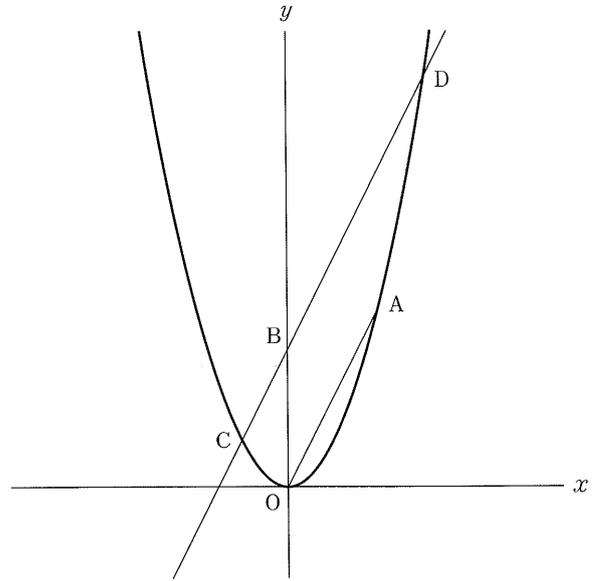
【問 26】

図のように、関数  $y=x^2$  のグラフ上に点 A (2, 4),  $y$  軸上に点 B (0,  $a$ ) があります。点 B を通り OA に平行な直線と、関数  $y=x^2$  のグラフとの 2 つの交点のうち、 $x$  座標が小さい方を C, 大きい方を D とします。ただし、 $a > 0$  とします。これについて、次の問1～問3に答えなさい。

(広島県 2009 年度)

問1.  $a=5$  のとき、 $\triangle ACO$  の面積を求めなさい。

問2. 四角形 ABCO が平行四辺形となるとき、 $a$  の値を求めなさい。



問3. 点 D の  $y$  座標が点 C の  $y$  座標の 16 倍となるとき点 C の  $x$  座標を求めなさい。

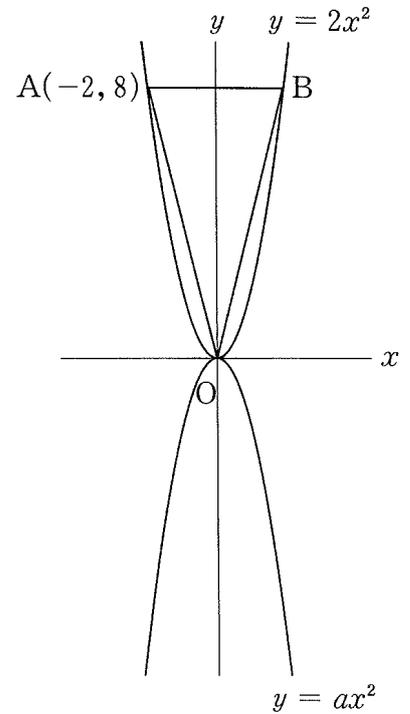
問1	
問2	
問3	

【問 27】

図は、関数  $y=2x^2$  のグラフと、関数  $y=ax^2$  のグラフを同じ座標軸を使ってかいたものであり、2つのグラフは  $x$  軸について対称である。関数  $y=2x^2$  のグラフ上には、2点  $A(-2, 8)$ ,  $B$  があり、線分  $AB$  は  $x$  軸に平行である。次の問1, 問2に答えなさい。

(山口県 2009 年度)

問1.  $a$  の値を求めなさい。



問2. 原点  $O$  と 2 点  $A, B$  を頂点とする  $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。

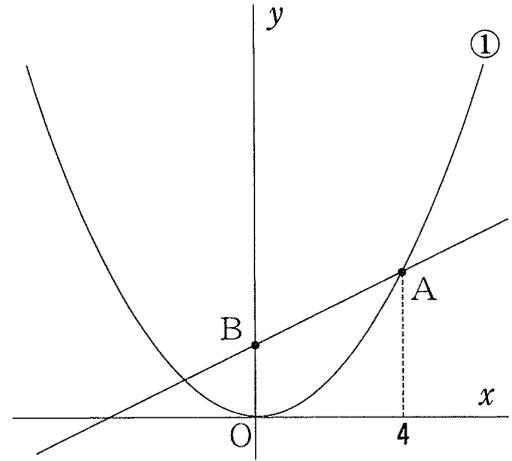
問1	$a =$
問2	

【問 28】

図で、点  $O$  は原点であり、放物線①は関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフである。点  $A$  は放物線①上の点で、その  $x$  座標は 4 である。点  $A$  を通り、傾きが  $\frac{1}{2}$  の直線と  $y$  軸との交点を  $B$  とする。これについて、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(香川県 2009 年度)

- (1) 関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の値が 2 から 6 まで増加するとき  
 の変化の割合を求めよ。



- (2)  $y$  軸上に、 $y$  座標が正の数である点  $P$  をとる。点  $O$  と点  $A$ 、点  $P$  と点  $A$  をそれぞれ結ぶ。 $\triangle PAB$  の面積が、 $\triangle OAB$  の面積の 2 倍であるとき、点  $P$  の座標を求めよ。

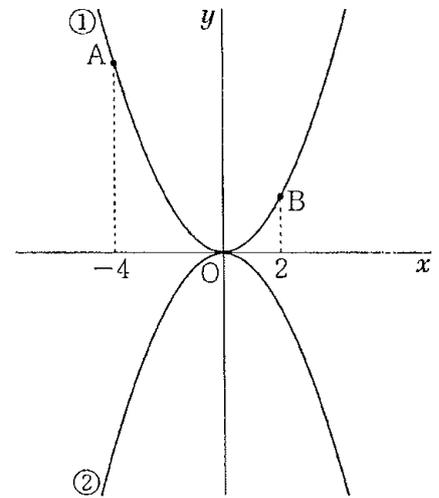
(1)	
(2)	点 $P$ の座標 (            ,            )

【問 29】

図において、①は  $y = \frac{1}{2}x^2$ 、②は、 $y = -\frac{1}{2}x^2$  のグラフである。点 A、B は①のグラフ上にあり、 $x$  座標はそれぞれ  $-4$ 、 $2$  である。このとき、次の問1～問3に答えなさい。

(高知県 2009 年度)

問1. 点 A の  $y$  座標を求めよ。



問2. 三角形 OAB の面積を求めよ。

問3. ①のグラフ上に点 P、②のグラフ上に点 Q をとる。P、Q の  $x$  座標が等しく、線分 PQ の長さが 9 のとき、P の  $x$  座標をすべて求めよ。

問1	
問2	
問3	

【問 30】

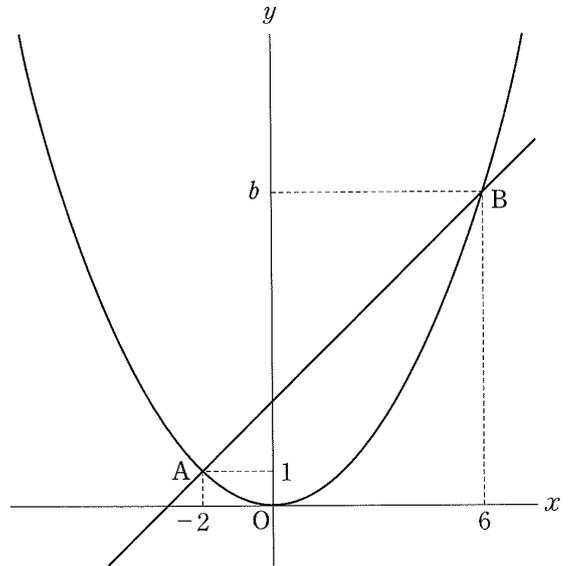
図のように、原点を  $O$  とし、関数  $y=ax^2$  のグラフ上に 2 点  $A(-2, 1)$ ,  $B(6, b)$  がある。このとき、次の問1～問5に答えなさい。

(佐賀県 後期 2009 年度)

問1.  $a, b$  の値を求めなさい。

問2. 2 点  $A, B$  を通る直線の式を求めなさい。

問3.  $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。



問4. 線分  $AB$  上に、 $OH \perp AB$  となるように点  $H$  をとるとき、 $OH$  の長さを求めなさい。

問5. 点  $B$  を通り、 $x$  軸に平行な直線上に点  $P$  をとり、 $\triangle PAB$  の面積が  $\triangle OAB$  の面積と等しくなるようにする。このとき、点  $P$  の  $x$  座標を求めなさい。ただし、点  $P$  の  $x$  座標は  $6$  より大きいものとする。

問1	$a= \quad , b=$
問2	
問3	
問4	
問5	

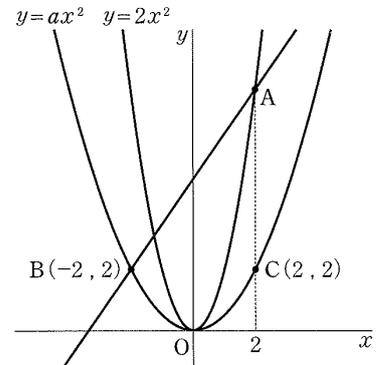
【問 31】

図 1～図 3 のように、関数  $y=2x^2$  のグラフ上に  $x$  座標が 2 である点 A があり、関数  $y=ax^2$  のグラフ上に 2 点 B  $(-2, 2)$ , C  $(2, 2)$  がある。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、原点を O とする。

(長崎県 2009 年度)

問1. 点 A の  $y$  座標を求めよ。

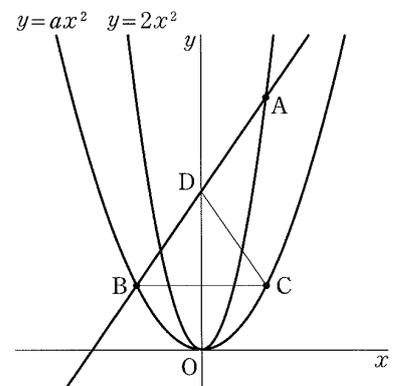
図 1



問2.  $a$  の値を求めよ。

問3. 直線 AB の式を求めよ。

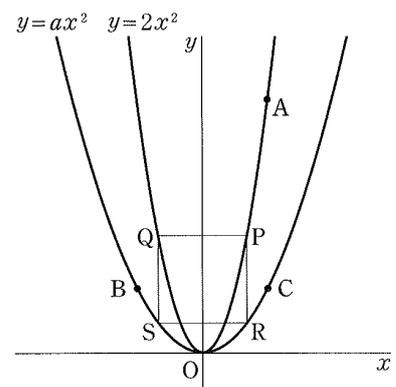
図 2



問4. 図 2 のように、直線 AB と  $y$  軸の交点を D とする。このとき、三角形 DBC の面積を求めよ。

問5. 図 3 のように、関数  $y=2x^2$  のグラフ上に  $y$  座標が等しい 2 点 P, Q があり、関数  $y=ax^2$  のグラフ上に  $y$  座標が等しい 2 点 R, S がある。点 P の座標を  $(t, 2t^2)$  とするとき、四角形 PQSR が正方形となるような  $t$  の値を求めよ。ただし、 $t > 0$  とする。

図 3



問1	
問2	$a =$
問3	$y =$
問4	
問5	$t =$

【問 32】

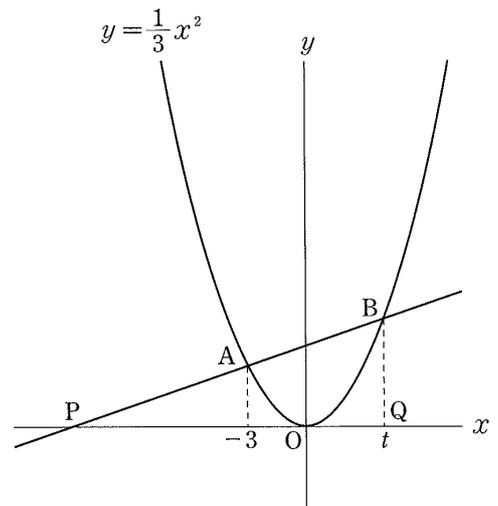
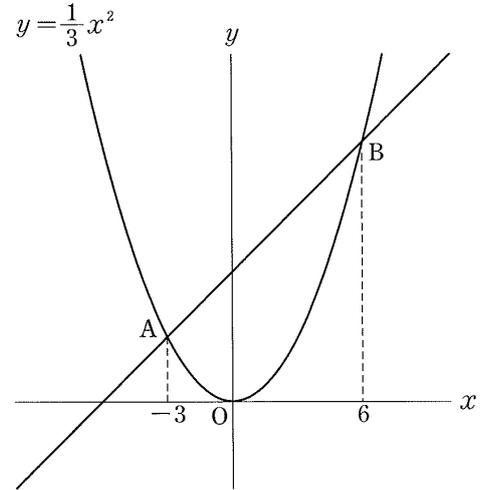
図で、2点 A, B は関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフ上の点で、点 A の  $x$  座標は  $-3$  である。また、直線 AB の傾きは正の数である。次の問1～問3に答えなさい。

(大分県 2009 年度)

問1. 関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  について、 $x$  の値が 1 から 5 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

問2. 図のように、点 B の  $x$  座標が 6 のとき、直線 AB の式を求めなさい。

問3. 図のように、直線 AB と  $x$  軸との交点を P、点 B から  $x$  軸にひいた垂線と  $x$  軸との交点を Q とする。PQ = 3BQ であるとき、点 Q の  $x$  座標を  $t$  として、 $t$  の値を求めなさい。



問1	
問2	
問3	$t =$

【問 33】

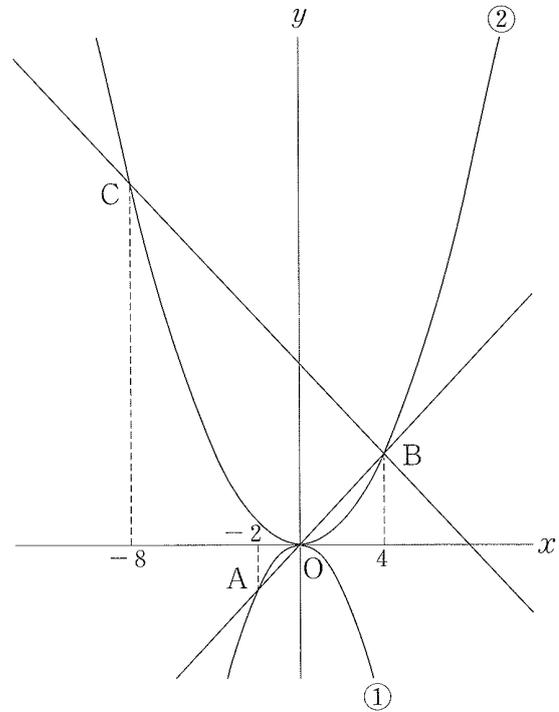
図のように、2つの関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  …①,  $y = ax^2$  ( $a$ は定数) …②のグラフがある。点  $A$  は関数①のグラフ上にあり、 $A$  の  $x$ 座標は  $-2$  である。2点  $B, C$  は関数②のグラフ上にあり、 $B$  の  $x$ 座標は  $4$ ,  $C$  の  $x$ 座標は  $-8$  である。また、直線  $AB$  は原点  $O$  を通る。このとき、次の各問いに答えなさい。

(熊本県 2009 年度)

問1.  $a$ の値を求めなさい。

問2. 直線  $BC$  の式を求めなさい。

問3. 原点  $O$  を通り、 $\triangle ABC$  の面積を2等分する直線の式を求めなさい。



問1	$a =$
問2	$y =$
問3	$y =$

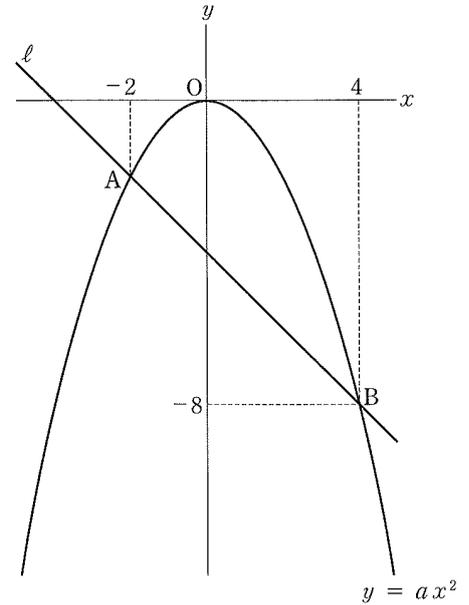
【問 34】

図 I のように、関数  $y = ax^2$  のグラフと直線  $\ell$  が、2 点 A, B で交わり、点 A の  $x$  座標は  $-2$ 、点 B の座標は  $(4, -8)$  である。このとき、次の問1～問4に答えなさい。

(宮崎県 2009 年度)

問1.  $a$  の値を求めなさい。

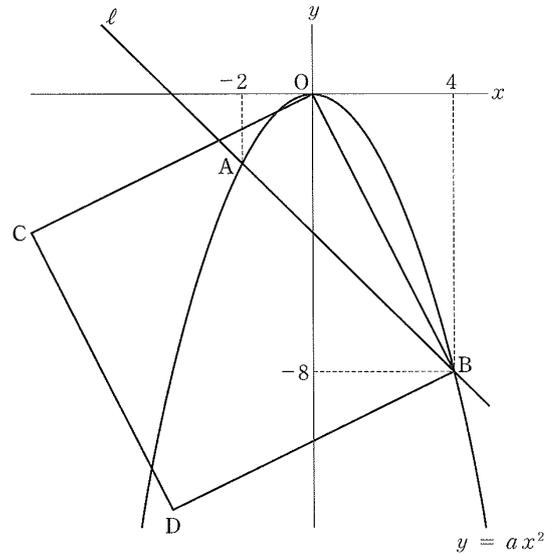
図 I



問2. 直線  $\ell$  と  $y$  軸との交点の座標を求めなさい。

問3.  $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。

図 II



問4. 図 II は、図 I において、線分  $OB$  を 1 辺とする正方形  $OCDB$  をかいたものである。このとき、 $\triangle ACD$  の面積を求めなさい。

問1	$a =$
問2	(        ,        )
問3	
問4	

【問 35】

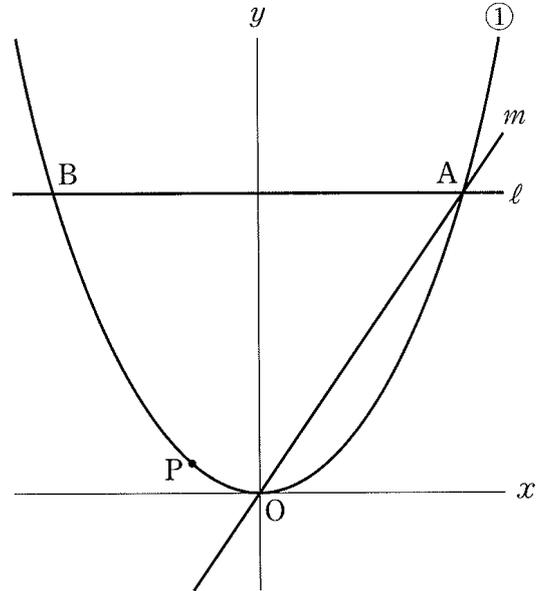
図は、点 P (−2, 1) を通る関数  $y=ax^2\cdots$ ① のグラフと、 $x$  軸に平行な直線  $\ell$  を示したものであり、①のグラフと直線  $\ell$  は 2 点 A, B で交わっている。ただし、点 A の  $x$  座標は正とする。また、線分 AB の長さを 12 cm, 原点 O と点 A を通る直線を  $m$  とする。このとき、次の問1～問4に答えなさい。なお、座標の 1 目もりは 1 cm とする。

(鹿児島県 2009 年度)

問1.  $a$  の値を求めよ。

問2. 直線  $m$  の式を求めよ。

問3. 四角形 OABP の面積は何  $\text{cm}^2$  か。



問4. 点 P を通り、直線  $m$  に平行な直線と直線  $\ell$  との交点を Q とする。直線  $m$  上に点 R をとり、 $\triangle PAB$  と  $\triangle RQB$  の面積が等しくなるようにする。このとき、点 R の座標を求めよ。ただし、点 R の  $x$  座標は、点 A の  $x$  座標より小さいものとする。

問1	$a =$
問2	
問3	$\text{cm}^2$
問4	(      ,      )

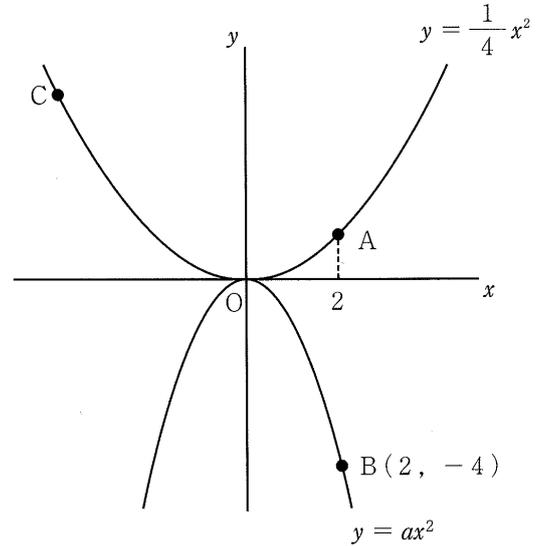
【問 36】

図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上に点 A をとり、関数  $y = ax^2$  のグラフ上に点 B をとる。点 A の  $x$  座標は 2 であり、点 B の座標は  $(2, -4)$  である。また、点 C は関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフ上の点であり、 $x$  座標は 2 より小さいとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(沖縄県 2009 年度)

問1.  $a$  の値を求めなさい。

問2. 関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。



問3.  $\triangle ABC$  の面積が 15 のとき、点 C の座標を求めなさい。

問1	$a =$
問2	
問3	C (      ,      )